

研究課題名	レセプトおよびDPCデータを用いた循環器疾患における医療の質の向上に資する研究
研究の意義・目的	全国の循環器疾患の診療実態を記述した統計はなく、その診療実態は不明な点が多いと考えられています。諸外国では定期的にデータを取得し、モニタリングを行うことで診療の質を向上させようとする試みがありますが、日本にはまだそのようなデータベースは存在しません。JROAD 調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。当院は参加病院の一つです。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2030年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2012年4月1日から2025年3月31日に、循環器疾患診療実態調査対象施設である大阪公立大学医学部附属病院循環器内科に循環器疾患で入院されたすべての患者様です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	この研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化処理がされており、個人情報提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が漏れることはありません。研究結果は個人が特定できない形式で学会等に発表されます。 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させていただきます。収集する項目は、患者 ID・生年月日・性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用情報です。さらに詳細な項目内容についてご質問があれば、下記までご連絡ください。
試料・情報の他機関への提供	一般社団法人日本循環器学会 IT/DB 部会に収集した情報を提供します。
この研究を行っている共同研究機関	一般社団法人日本循環器学会 IT/DB 部会 福本 義弘 (久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門 教授)
試料・情報を管理する責任者	一般社団法人日本循環器学会 IT/DB 部会 福本 義弘 (久留米大学医学部内科学講座 心臓・血管内科部門 教授)
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究は一般社団法人日本循環器学会からの研究費で実施される診療実態の把握の研究であるため、利益相反はありません。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	研究責任者 福田大受 住所 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3 電話 06-6645-3801 FAX 06-6646-3802 E-mail daiju.fukuda@omu.ac.jp